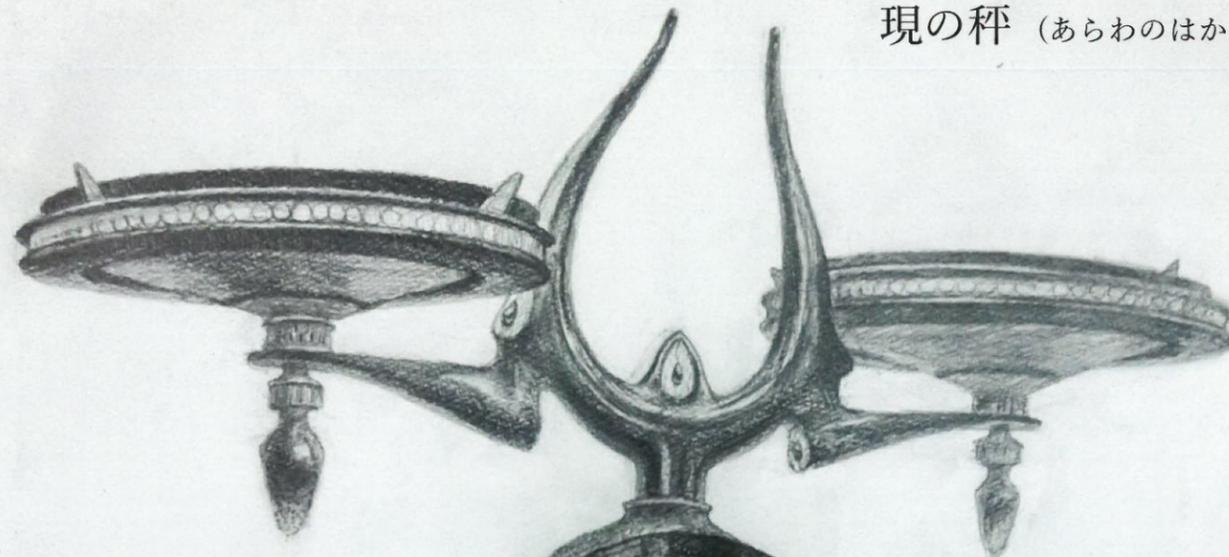


作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

床置き     台座置き     壁付

作品設置イメージ・制作方法

現の秤 (あらわのはかり)



制作方法  
(技法)

蒔絵  
螺鈿  
乾漆  
珊瑚象嵌 等

作品名	現の秤 (あらわのはかり)	作品NO.	24
素材	漆	想定重量	7 kg
作品タイプ	横幅 750 × 高さ 1200 × 奥行 280 (単位: mm)		

作品コンセプト

現代に生きる私達は日々選択を迫られ、自分達が優先すべきことを秤にかけてきた。刻々と変化する日常のなかで、つい目下の選択に固執してしまいがちな私たちは、比べることの中に埋もれて、時として目的本来の真価を形骸化させてしまう。しかし、人が生きていくというかけがえのなさはいわば「相対的に計れないもの」で溢れているのも事実。計る機能のない秤に映り込む自身の姿を前に思考して、目下の問いの先にある自身の「あるべき姿」を探ってほしい。

工芸表現の可能性拡張

今日、私たちの生活において、「工芸」というものづくりとの触れ合いは過疎的である。そんな中、自身と工芸と社会とが直接関わり会える空間を作ることが狙いの一つである。現代空間において、長い歴史や伝統が育んだ日本ならではのものづくりの魅力、また工芸の持つ新しい可能性やアイデンティティの再発見、再認識につなげたい。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

